

以下の問いに答えよ。

- (1)  $k$  が正の整数であるとき、次の不等式が成り立つことを示せ。

$$\int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx < \frac{1}{k}$$

- (2)  $n$  が正の整数であるとき、次の不等式が成り立つことを示せ。ただし、対数は自然対数とする。

$$\log(n+1) < 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n}$$

- (3)  $n$  が2以上の整数であるとき、次の不等式が成り立つことを示せ。ただし、対数は自然対数とする。

$$1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n} < 1 + \log n$$

(24 奈良教大 5)

【答】 略

【解答】

- (1)  $k$  は正の整数であり、 $y = \frac{1}{x}$  は  $x > 0$  で減少関数であるから、 $k \leq x \leq k+1$  のとき

$$\frac{1}{k} \geq \frac{1}{x} \geq \frac{1}{k+1} \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

である。

①の左の等号が成立するのは  $x = k$  のときのみであるから、辺々積分すると

$$\begin{aligned} \int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx &< \int_k^{k+1} \frac{1}{k} dx \\ &= \frac{1}{k} [x]_k^{k+1} = \frac{1}{k} \end{aligned}$$

となり、不等式

$$\int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx < \frac{1}{k}$$

が成り立つ。

……(証明終わり)

- (2) (1) で得られた不等式の辺々を  $k=1$  から  $k=n$  まで加えると

$$\sum_{k=1}^n \int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx < \sum_{k=1}^n \frac{1}{k}$$

が成り立つ。

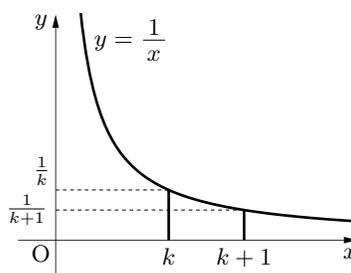
$$(\text{左辺}) = \int_1^{n+1} \frac{1}{x} dx = [\log|x|]_1^{n+1} = \log(n+1)$$

となるので、不等式

$$\log(n+1) < 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n}$$

が成り立つ。

……(証明終わり)



(3) ① の右の等号が成立するのは  $x = k + 1$  のときのみであるから、辺々積分すると

$$\int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx > \int_k^{k+1} \frac{1}{k+1} dx = \frac{1}{k+1} [x]_k^{k+1} = \frac{1}{k+1}$$

となるから、不等式

$$\frac{1}{k+1} < \int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx$$

が成り立つ。  $n$  は 2 以上の整数であるから、辺々を  $k = 1$  から  $k = n - 1$  まで加えると

$$\sum_{k=1}^{n-1} \frac{1}{k+1} < \sum_{k=1}^{n-1} \int_k^{k+1} \frac{1}{x} dx$$

が成り立つ。

$$(\text{右辺}) = \int_1^n \frac{1}{x} dx = [\log |x|]_1^n = \log n$$

となるので、不等式

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n} < \log n$$

が成り立つ。よって、辺々に 1 を加えると、不等式

$$1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n} < 1 + \log n$$

が得られる。

…… (証明終わり)